



## SDGs 達成に向けた取組み

# クローズドマートの全社導入について



### 目的・背景

弊社は、令和4年3月、愛媛県 SDGs 推進企業登録制度により、推進企業として登録されました。これまで、SDGs の取組みとして、各方面で活躍している団体への寄付、ボランティアサポートプログラム協定に基づく道路清掃をはじめとする道路及び河川の清掃活動、EV 車の導入、紙からのデジタルシフト等を行うとともに、SDGs 初級者講習も実施してきました。しかしながら、社員一人ひとりを見れば、SDGs への取組みを行っているとの実感に乏しく、実感できる取組みを模索していたところ、クローズドマートの制度を知り、導入することとしました。



### 具体的な取組内容

令和6年11月8日(金)開催の「愛媛県中小企業向け SDGs セミナー」の案内通知を受けた際、プログラムに「クローズドマートによる企業・従業員参加型の SDGs 推進」という項目があり、「ロス削減」、「社会貢献」につながる制度と知り、セミナーを受講しました。

「クローズドマート」は、(株)ファーストクラスが運営する EC サイトで、賞味期限の短い訳あり商品や型落ちした在庫商品、ブランド維持のため廃棄される商品などの販売を職域に限定して、安価に提供する社会貢献型福利厚生制度であることが分かりました。また、利用するに当たっては、費用が一切からならないという魅力でした。愛媛県では、(株)ファーストクラスと「クローズドマート」の利用に関する協定を令和6年9月26日に締結し、通常、100名以上の従業員規模の企業に利用が限定されているところ、「愛媛県 SDGs 推進企業」に登録された企業では、従業員規模に関わらず利用可能となっており、約60名規模の当営業所でも制度が利用できるというものでした。

「クローズドマート」を利用する企業・団体は約700法人で利用者数は約230万人にのぼり、従業員の福利厚生制度として導入している企業が多数あります。しかし、「クローズドマート」の最大の魅力は、従業員一人ひとりが商品を購入するだけで、社会貢献につながっているということです。企業としての各種取組みはあるものの、従業員一人ひとりが実感できる SDGs の取組みは少なく、「クローズドマート」での商品購入そのものが「食品ロス」や「廃棄物削減」、「二酸化炭素排出削減」等につながり、無理のない SDGs の取組みとなっています。また、商品売上げの一部がプラン・インターナショナルに寄付され、世界の子どもとりわけ女の子を中心に、権利、福祉、教育の

支援や不平等の解消等に役立っています。さらに商品購入額の3%が愛媛県に寄付され、愛媛県の社会的課題の解消に活かされています。このように、商品購入が日本国内での社会貢献に留まらず、一部が国際 NGO に寄付され、世界の中で支援を必要としている子ども達の生活向上にも充てられています。

こうしたことを踏まえ、松山営業所では、「愛媛県 SDGs 推進登録企業」として、社員等参加型の SDGs 推進及び福利厚生制度の充実を目的に、令和6年11月21日に「クローズドマート」の利用を開始しました。また、同様の制度がある徳島県でも、徳島営業所が令和6年11月22日から、さらには、弊社のアクションプランにおいて、SDGs 推進を掲げていることから、別途手続きを経て、令和6年12月2日から、四国内の本社及び各営業所全てで「クローズドマート」を利用できるようになりました。

### 成果

①松山営業所では、21名が登録し、7名が購入(1人で複数購入を含む。)し、社会貢献に寄与。

弊社では、他にも福利厚生制度があり、割引のある商品を購入することはできませんが、「クローズドマート」ではより割引率の高い商品が多数あり、興味を持つ社員がおり、社員登録している状況です。また、購入が SDGs につながる点でも、単に商品を購入するというだけでなく、世界につながる社会貢献ができるという側面から、社員登録する者もいます。また、個々の社員は、企業活動の中で SDGs に取り組んでいるとの実感はあまり感じていないと思われませんが、「クローズドマート」を利用することで、社会貢献に寄与するとの意識が高まったように思われます。

このように、社員等には、少しでも SDGs に関心を持ち、持続可能な社会実現のため、自分自身の身の回りで手軽に実践できる活動に参加することを期待しています。

### 担当者の思い

今、企業では SDGs 推進は、当たり前であり、各社とも独自の取組みをセールスポイントとし、人材確保においてもより重要な施策となっています。一方、社員一人ひとりの意識の中では、企業の SDGs の取組みについての実感が少ないように思われます。そうしたことから、愛媛県より紹介のあった「クローズドマート」が有効な手段になるのではとの思いや福利厚生の充実が図られるという要素もあり、本社に導入の可否を相談したところ、非常にいい取組みだということで、早々に全社的導入が決定しました。今後は、社員の SDGs 推進へのさらなる意識向上につながればと願っています。 (副所長 山田 久男)

